

4期就任インタビュー ～市政方針を語る～

広告

企画・制作 建設未来通信社広告部

くらし楽しむ 『魁のまち・水戸』実現へ

4月23日に行われた水戸市長選挙で、現職の高橋靖氏が6万7194票を獲得して4回目の当選を果たした。高橋氏は東日本大震災後の2011年5月に水戸市長に就任すると、「安心できる暮らしの実現」を掲げ、市役所新庁舎などの“4大プロジェクト”を中心に、様々な施策を実施してきた。人口減少社会が到来する中、県庁所在地の市長として取り組むべき課題はまだ多い。『みらいに躍動する 魁のまち・水戸』の実現に向け、さらなる挑戦を続ける高橋氏にこれまでの市政運営を振り返ってもらうとともに、今後の施策展開や建設業への思いなどを語ってもらった。

(聞き手/建設未来通信社 代表取締役 小泉 孝司)



「これまでの3期12年を振り返って」

東日本大震災直後の2011年5月に市長に就任して以来、市民の皆さまが安心して暮らすの実現を目指して全力で取り組んできました。震災からの復旧・復興、それに「第6次総合計画」ひと魁プラン」に掲げた各施策の着実な推進には、行政だけでは足りない部分もあり、建設業界をはじめ民間の多くの皆さまに補っていただいた。この場を借りてあらためて感謝申し上げます。

「子育て支援と教育充実」

子育て支援と教育充実

21億で石川小長寿命化へ

分らない災害に備えて防災機能を高め、市民の皆さまが安全・安心に生活できる環境を築いてまいります。

ハード面での大型事業である4大プロジェクトのうち、市役所新庁舎、東町運動公園新体育館、アスタリアみどりアリーナ、新清掃工場(えこみっく)は計画通り供用し、新市民会館も7月にオープンする。

田沼に事業を推進してきたのは、各業界の皆さまのご尽力のおかげ。今後はこれらを活かし、さらに市を発展させていきたい。

「最も注力したことは」

私はこれまで子ども子育て政策の『二丁目一帯』として位置づけてきた。補助金を活用した民間保育所の整備により、定員を就任時の約3500人から約6800人に倍増させ、大きな課題だった保育所待機児童ゼロをほぼ達成することができた。子育てしやすい環境づくりは定住の促進につながる。

人口減少社会が到来し、社会の構造や市民の価値観が大きく変化している。さらに、デジタル化の進展、カーボンニュートラルといった課題をはじめ、変化が著しい新しい時代に対応していくことのできるまちをつくりあげていく必要がある。

まちが発展する原動力となるのはそこに住む人々。未来をリードしていく子どもたちを社会全体で育てていくことが最も重要だ。

これからは子育て世帯の経済的負担を軽減する取り組みなどとおあわせ、安心して子どもを生み育てやすい環境づくりを進めていく。

「4期目の抱負を」

水戸市は本県の県庁所在地。本県を牽引する責任がある。水戸に元気がないと、県央地域や県北地域が盛り上がり、本県を代表する観光都市として、交流人口を一層

拡大し、地域の活性化を図ってきたい。

4大プロジェクトの一つであるアスタリアみどりアリーナは、プロバスケットのBリーグの試合に使用されており、試合のたびに大勢の観客が訪れている。これに加え、同じく4大プロジェクトの新市民会館がオープンすれば、まちなかがより一層、多くの人たちにぎわうことになるだろう。まちなかでの道路交通の円滑化に向けて、近隣の芸術館東地区では立体駐車場を整備した。

12月にはG7茨城水戸内務・安全担当大臣会合も開催されるので、たくさんのお客様をストレスなくお迎えすることができるようにも、積極的に水戸市の魅力をPRしていきたい。

「本年度の事業展開は」

地域に根ざした施設の整備をしっかりと進めていく。具体的には、学校施設や市民センターの長寿命化など。これらの施設は災害時に避難所となるので、安心して利用できるようにするとともに、利便性の向上も図っていかねばならない。

きたい。

学校施設については、石川小学校などの工事や妻里小学校の実施設計などを予定している。ともに老朽化が進む飯富・中学校は、合築も想定しながら調査を進める。児童数が増えている酒門小学校は、教室5室を増やすための増築の実施設計をまとめる。

これは別に、緊急安全対策やバリアフリー化も実施する。昨年度から年間約2億5000万円を投じて5年間で進める計画だ。また、現在策定を進めている第7次総合計画には、小・中学校体育館への空調設備設置事業を盛り込む予定になっている。子どもたちの学びの環境をより良くするため、集中投資を行い5年間で完了させたい。

都市計画道路関係では、外環道路である3・3・2号中大野中河内線の松が丘工区で引き続き常磐線を跨ぐ橋梁の整備を推進する。赤塚駅の北側に伸びる3・3・30号赤塚駅水府橋橋脚2工区についても、地元のご理解をいただきながら西部図書館方面に向けて着実に進めていく。3・4・5号常葉園上水戸線は、第一中学校・水高スクエアまでの区間について、できるだけ早急に工事に着手したい。

また、内原駅北側自由通路の整備に着手するほか、老朽化が著しい南消防署緑岡出張所は、本年度から現在地で改築する。資材単価が高騰しているため、しっかりと精査して適正に発注したい。市民の皆さまの安全に直結する施設なので、できるだけ早期の完成を目指していく。

「企業誘致について」

働く場所がなければ人は集まらない。大きな雇用を生み出す企業誘致は非常に重要だ。本市ではこれまで積極的に誘致活動を実施しているが、本年度からは条件付きで開発を許可する地区を設け、企業がより一層進出しやすい環境を整える。独自の補助金制度とあわせ、積極的に企業を誘致していきたい。アンテナを高くして積極的な営業活動を展開していく。

さらに、広域交通ネットワークの整備や雨水排水対策などのハード整備も引き続き段階的に進めていく。中心市街地などの渋滞の解消は大きな課題。インフラ整備は地域の発展に必要なが、そもそもインフラが整っていないまち

茨城県塗装工業組合

理事長 佐藤 雅彦

副理事長 増田 勝人 副理事長 齊藤 佳昭
副理事長 齊藤 光一 副理事長 本田 浩一
副理事長 岡野 勉 副理事長 佐藤 慎一

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1853-1
TEL.029-244-3581 FAX.029-243-6681

茨城県建築士事務所協会

会長 舟橋 健 常務理事 小沼 隆 志
副会長 根本 洋一 常務理事 小渡 章 夫
副会長 小室 晶 常務理事 大山 早 嗣
副会長 河野 正博 常務理事 大宮 久 夫
専務理事 永井 一男 常務理事 相澤 晴 晴
常務理事 小川 憲 一 常務理事 鎌田 富士夫

事務局/〒310-0852 水戸市笠原町978-30(建築会館2階)
TEL 029-305-7771 FAX 029-305-7791

一般社団法人 **茨城県建築士会**

since1951 私たちの軌跡、私たちの使命

会長 柴 和伸 副会長 高槻 一雄
副会長 武村 実 副会長 川又 晴彦

外役職員・会員一同

士会HP <https://i-shikai.com>

この街の頼りになる存在でありたい。

一般社団法人 **茨城県建設業協会**

会長 石津 健光
副会長 細谷 武史 副会長 下田 德行
副会長 秋山 光伯 副会長 小林 伸行
副会長 大藤 博文 副会長 新井 孝
他 会員一同

水戸市大町3丁目1番22号 TEL.029-221-5126(代)
<http://www.ibaken.or.jp>

茨城県林業土木協会

会長 石津 健光

〒310-0011 水戸市三の丸1-3-2
TEL 029-225-3143 FAX 029-225-7582

**自由民主党茨城県
森林・林業・木材産業支部**

支部長 石井 邦一

〒310-0011 水戸市三の丸1-3-2 林業会館内
TEL 029-225-5949 FAX 029-225-6847

建築鉄骨は国交省認定工場へ

茨城県鐵構工業協同組合

理事長 安達 次雄
副理事長 石山 龍也 副理事長 塩谷 剛之
外 組 合 員 一 同

事務局 水戸市笠原町600-35明豊ビル内
TEL (029)305-2202(代) FAX (029)243-2444
URL <https://i-tekkko.jp> E-mail steelfab@ibarakiken.or.jp

茨城県電気工事業工業組合

理事長 浅野 晃司

副理事長 文道 敏雄 副理事長 石川 重信
専務理事 浅野 和郎 常務理事 笠倉 勉
常務理事 佐藤 正則 常務理事 秋山 啓市

〒310-0045 水戸市新原1丁目2番7号
TEL.029-252-3133 FAX.029-252-3134
Eメールアドレス:ibaden@ibaraki-denkouso.com
ホームページアドレス:<http://www.ibaraki-denkouso.com>

水戸市建設業協同組合

理事長 根本 勝義 副理事長 田口 恵一郎
副理事長 株木 貴史 副理事長 西山 孝

外 組 合 員 一 同

事務所/水戸市酒門町2921 TEL.029-247-9991(代)
<http://www.mito-kk.com/>

団体の事業活動を通して、
一県都水戸市のさらなる発展に貢献します

水戸市長 高橋 靖氏

1965年(昭和40年)6月17日生まれ(血液型B型)
 水戸市塩崎町出身
 ●家族：妻・長女
 ●座右の銘：細心大胆
 ●政治信条：一隅を照らす政治
 ●特技：南京玉すだれ・ペーゴマ
 ●愛読書：イソップ物語
 ●趣味：ジョギング・サイクリング

Profile プロフィール

【学 歴】

水戸市立下大野小学校・常澄中学校卒
 茨城県立緑岡高等学校卒
 日本大学法学部新聞学科卒
 明治大学大学院政治経済学研究科修士課程修了

【政治経歴】

衆議院議員鳩山邦夫秘書
 水戸市議会議員3期
 茨城県議会議員2期
 水戸市長4期



(マニフェストより)

新型コロナウイルス感染症対策及びエネルギー・物価高騰対策

緊急対策

1. 感染症対策 (保健所体制・検査体制、医師会・医療機関との連携支援・ワクチン接種事業等)
2. 生活の安定 (生活困窮者・低所得者支援、子育て世帯支援等)
3. 経済の回復 (事業者支援、消費拡大策、電気料金支援等)

みとNext-Mission 73施策

次世代 (Next Generation) にも、安心できる未来を創っていくために、水戸市のこれまでの取組を、さらに次の段階 (Next Stage) へ高めていくために、次の4年間 (for the Next 4 years) 重点的に取り組むプロジェクトを「みとNext-Mission」として推進します。

5つの視点からのプロジェクト

- | | |
|--|------|
| 1 安心して子どもを産み育てやすい環境をつくる [子ども子育て] | 15施策 |
| 2 未来を創る子どもたちの夢を育む [教育] | 12施策 |
| 3 働く場を創り、豊かなくらしを実現する [地域経済] | 14施策 |
| 4 命と健康、生活を守る [新型コロナ対策、健康づくり、福祉、医療、防災] | 18施策 |
| 5 時代の課題に共に挑戦する [グリーン化、デジタル化、市民協働、行政経営] | 14施策 |

特集 / 高橋 靖 水戸市長

子ども育む

みらいに躍動する

北内原 自由通路整備に着手

一般競争入札、指名競争入札だけで良いのが考え直す必要があるだろう。
 例えば、アダストリアみとアリーナは建設に当たり、設計段階から施工者に入ってもいい、そのノウハウを施工に反映させるECI (Early Contractor Involvement) 方式を採用した。これによりコスト削減や工期短縮を図ることができた。

新清掃工場はDBO (Design Build Operate) 方式を採用し、安定的に運営できるように配慮した。
 事業によってやり方はそれぞれ異なるので、もっと色々な発注方法も取り入れたい。また、ランニングコストを削減する必要がある。

通じて市政発展に協力いただいている。そして災害が発生した際には、率先して市民の生命・財産を守るために活動していただいている。
 地元の仕事は地元の業者に落札してもらうのが一番。地元で調達する地元業者でなければできないことはたくさんある。もちろん、地元だけではできない大型事業もある。しかし、

私はずっと「水戸のまちをより良くしていきたい」と考えているが、その気持ちは皆さんも同じだと思う。引き続き匠の技で公共事業にご尽力いただき、魅力あるまちづくりに貢献していただきたい。

は選ばれない。外から来やすく、また来たい、来て良かったと思ってもらえるような選ばれる水戸市にしていきたい。

建設業界へのメッセージ
 地域の守り手である建設業界の皆さまには、公共事業を

し、そういった事業にもできるだけ地元が参加できるようにしていく必要がある。例えば、4大プロジェクトは、工事はもちろん設計も地元業者にJVに入ってもらった。
 また、建設現場は裾野が広く、雇用創出など経済面でも皆々の方にかかる期待は大きい。「地元でできることは地元で」と考えのもと、今後もできる限り地元優先の発注を続けていく。
 発注者と受注者はお互いにWin Winの関係になるのがベスト。市民の皆さまの安全・安心、利便性向上のため、今後も良い関係を構築し、連携強化を図りながら、さらなる水戸市の発展につなげていきたい。

社会資本整備を通して、県都水戸市のさらなる発展に貢献します

<p>株式会社 雲井工務店 代表取締役 雲井 万貴子 〒311-1111 茨城県水戸市小泉町267-1 TEL 029-269-4497 FAX 029-269-4492 特定建設業 KUMOI</p>	<p>技術と誠意で地域に貢献する 株式会社 大貫工務店 代表取締役社長 大貫 茂男 水戸本店/〒310-0842 茨城県水戸市けやき台3-62-1 TEL:029-239-3883 FAX:029-239-3881 E-mail:honsya@oonuki.co.jp URL:https://www.oonuki.co.jp</p>	<p>足立建設株式会社 代表取締役 足立 誠一 本社 〒310-0846 茨城県水戸市東野町167-2 TEL 029-247-1084 FAX 029-247-1076 桜川営業所 〒309-1452 茨城県桜川市加茂部408 TEL 0296-75-0900 FAX 0296-75-5962 URL : http://www.adachikensetsu.co.jp</p>	<p>株式会社 アコオ 代表取締役 宇都宮 浩 本社 〒311-4164 茨城県水戸市東通町1番12水戸高速通センター内 TEL 029-251-3016 FAX 029-252-7164 E-mail:ibaraki@akoo.jp URL:http://www.akoo.jp 新設 〒111-0032 東京都台東区浅草5-3-10 リード浅草601号 TEL 03-5603-8800 FAX 03-5603-8806</p>	<p>さまざまな工事で明るい明日を造る 株式会社 秋山工務店(水戸) 代表取締役 秋山 進 〒310-0903 水戸市堀町1108-8 TEL 029-350-7801(代) FAX 029-350-7222 E-mail:info@mito-akiyama.jp URL:http://www.mito-akiyama.jp 渡里事務所/水戸市渡里町1199</p>
<p>総合建設業 ISO9001:2015認証 田口建設工業株式会社 代表取締役 田口 恵一郎 〒310-0803 茨城県水戸市城南3-12-6 TEL 029-221-9047 FAX 029-227-5238 E-mail:office@taguchi-kenko.jp</p>	<p>総合建設業 ~時代が求める品質を超えて~ 菅原建設株式会社 代表取締役 下田 德行 代表取締役 若松 亜紀子 本社/水戸市六反田町1213番地1 TEL.029(350)6396 FAX.029(350)6747 静岡・つくば https://www.sgcc1-2.com</p>	<p>最高の技術とサービスを提供する ISO9001 / ISO14001 認証 昭和建設株式会社 代表取締役会長 佐久間 昭男 代表取締役社長 小松原 仁 本社/水戸市千波町1905 TEL 029-241-2161代 つくば支店/つくば市梅園2-7-1-201 TEL 029-860-7510 https://www.showa-kensetsu.co.jp/</p>	<p>設計&監理 (一社)茨城県建築士事務所協会会員 株式会社 柴 建築設計事務所 代表取締役 柴 和伸 水戸市泉町3丁目1番28号第二中央ビル7階 TEL.029-227-0222(代) FAX.029-231-0960</p>	<p>いきいき未来へ COSMO 株式会社 コスモ総合建設株式会社 代表取締役 池田 勇夫 本社 〒310-0842 茨城県水戸市けやき台2-13-2 TEL.029-248-5358代 FAX.029-248-5377</p>
<p>地域雇用の創出を図り、経済の活性化に努めてまいります</p>		<p>総合建設業 ISO9001認証取得 株式会社 横田建設 代表取締役 横田 修一 本社/〒310-0845 茨城県水戸市吉沢町667 TEL. (029)247-0830 FAX. (029)247-9899</p>	<p>ISO9001 ISAG727 総合建設業 株式会社 豊島工務店 代表取締役 豊島 太一郎 〒310-0851 茨城県水戸市千波町2806番地 TEL.029-241-6101</p>	<p>総合建設業 株式会社 東洋工業株式会社 代表取締役会長 尾曾 正人 代表取締役社長 尾曾 賢和 〒310-0055 茨城県水戸市権塚1丁目4番17号 TEL 029-225-1231 FAX 029-227-5695</p>